記入例

未来の和光ルビー　和光大学給付奨学金＜入学前採用＞申請書

和光大学学長　殿

以下のとおり、奨学金を申請するにあたり、申請内容は事実と相違ない場合、または在学中、退学・除籍となった場合、もしくは奨学生として不学金は速やかに返還することを誓約いたします。

申請者本人が黒のボールペンでもれなく記入・押印してください。消えるボールペンでの記入は不可です。

また、高等教育の修学支援新制度（日本学生支援機構給付奨学金・授業料等減免）と併願・併用しないことを了承します。

西暦　2027 年 2 月 15 日

署名欄は、申請者本人及び保証人がそれぞれ自筆で署名をしてください。

和光　太郎

和光　一郎　　続柄（父）

※原則父または母

申請者本人記入欄　※太枠内をもれなく記入してください。

受験番号	志望学部・学科	受験区分
123451	現代人間 学部　心理教育 学科	総合型選抜1期

フリガナ	ワコウ　タロウ	生年月日
本人氏名	和光　太郎	西暦 ○○○○年 ○月 ○日（満 18 歳）
本人住所	〒 000 - 0000 神奈川県○○市△△区＊＊＊−＊	TEL：044 - ×××× - ◎◎◎◎ 本人携帯：090 - ●●●● - ※※※※
保証人住所 ※父または母	〒 000 - 0000 神奈川県○○市△△区＊＊＊−＊	TEL：044 - ×××× - ◎◎◎◎ 保証人携帯：090 - #### - □□□□

①　就学者を除く家族（※同一生計の家族のみ記入してください）。

続柄	氏名	年齢	職業	勤務先
父	和光　一郎	55 歳	会社員	（株）和光建設
母		歳	パート	スーパーわこう、WAKO薬局
		歳		
		歳		

記入を訂正する場合は、訂正箇所に二重線を引き、直近箇所に正しい内容を記入してください。修正ペンやテープなどは使用しないでください。

②　就学し

続柄	氏名	年齢	学年	（国公立・私立）在学校名	通学区分
~~妹~~ 弟	和光　次郎	15 歳	3	公立　○○中学校	自宅・自宅外
		歳		立	自宅・自宅外
		歳		立	自宅・自宅外
		歳		立	自宅・自宅外

③申請するに至った理由や経済事情、その他特に説明を要することを具体的に記入してください。

申請理由は必ず具体的に少なくとも3行以上記入してください。

高等学校ご担当者　各位

標記の奨学金申請にあたり、上記申請者について以下の内容を証明していただきますようお願い申し上げます。

つきましては、下記高等学校記入欄にご記入と捺印をお願いいたします。

高等学校記入欄　※この欄は必ず出身高等学校の方がご記入ください。

学校名		担当者名	
生徒氏名		卒業・卒業見込年月	年　月　卒業・卒業見込
全体の学習成績の状況	.	※ 最終学年2学期または前期までの値（卒業生は卒業時の値）をご記入ください。	

上記の内容に相違ないことを証明いたします。

学校長

公印

※家計状況について記入してください。

生計維持者①

続柄	氏名	生年月日
父	和光　一郎	西暦 19●● 年 ● 月 ● 日
職業	**勤務先**	**勤務開始日**
会社員	㈱和光建設	☑ 2025年1月1日以前 ☐ 2025年1月2日以降（　　年　月より）

☑ 給与所得

☐ 給与所得以外　（自営業、不動産収入など）

☐ 無収入　[　　年　　月]　より　[失職 ・ 休職 ・ 無職]

→ 理由は　[退職　(自己都合 ・ 会社都合 ・ 定年) ・ 廃業 ・ その他　(　　)]

→ 就業の見込みは　[有　(　　年　　月予定) ・ 無 ・ 求職中]

収入が複数ある場合は該当するものすべてに✓をつけてください。

生計維持者②

続柄	氏名	生年月日
母	和光　花子	西暦 19●● 年 ● 月 ● 日
職業	**勤務先**	**勤務開始日**
パート	スーパーわこう、WAKO薬局	☑ 2025年1月1日以前 →スーパーわこう ☑ 2025年1月2日以降 (2023 年8 月より) ↳ WAKO薬局

☑ 給与所得

☐ 給与所得以外　（自営業、不動産収入など）

☐ 無収入　[　　年　　月]　より

→ 理由は　[退職　(自己都合 ・ 会社都合 ・ 定年) ・ 廃業 ・ その他　(　　)]

→ 就業の見込みは　[有　(　　年　　月予定) ・ 無 ・ 求職中]

勤務先が複数の場合は、それぞれの内容が分かるように記入してください。

※特別控除について該当する場合、☐に✓を入れて記入してください。

☐ [父子 ・ 母子]　家庭　[　　年　　月]　に　[死別 ・ 離婚 ・ 別居]

☐ 家族の中に障がいのある人がいる　[氏名　(　　)]

☐ 家族の中に6か月以上の長期療養を必要とする人がいる　[氏名　(　　)]

☐ 生計維持者　[父 ・ 母]　が [　　年　　月] より単身赴任で別居中

該当する控除項目がある場合には、もれなく記入してください。

※　日本学生支援機構奨学金について、全員ご回答ください。

質問1 本奨学金より修学支援新制度（日本学生支援機構給付奨学金・授業料等減免）の方が区分によっては支援額が大きい場合があります。
修学支援新制度（多子世帯含む）と比較検討をしたうえで本奨学金を申請していますか。あてはまる項目に☑を入れてください。

☐ はい　質問2へ

☐ いいえ　※日本学生支援機構HP内「進学資金シミュレーター」にて支援額のシミュレーションが可能です。確認してください。

質問2　日本学生支援機構　予約採用　奨学金に申し込んでいますか？あてはまる項目に☑を入れてください。

☐ はい　質問3へ

☐ いいえ　質問6へ

質問3　日本学生支援機構より、「採用候補者決定通知」が届いていますか？あてはまる項目に☑を入れてください。

☐ はい　質問5へ

☐ いいえ　質問4へ

質問4　お申込みされている奨学金の種別について、あてはまるもの全てに☑を入れてください。

☐ 貸与第一種（質問6へ）　☐ 貸与第二種（質問6へ）　☐ 給付（質問5へ）

※給付奨学金の採否結果をお待ちの方は、結果が判明した時点で必ずご連絡ください。

質問5　お手元にある「採用候補者決定通知【進学先提出用】」の右上に記載された、交付書類コード（アルファベット一文字）を記入してください。

(　　)　アルファベット1文字を記入

➡ 交付書類コード A･B･C･Hの方 → 本奨学金の応募は可能です。

➡ 交付書類コード D･E･F･Gの方 → 本奨学金の応募は出来ません。

(ただし、「第Ⅳ区分（私立理工農）」の方は応募可能)

質問6　大学入学後、日本学生支援機構奨学金（給付･貸与）を申し込もうと考えていますか？あてはまる項目に☑を入れてください。

☐ はい　※本奨学金に採用となった場合、「給付奨学金」の応募は出来ません。

☐ いいえ

全ての質問事項にご回答ください。
回答の際は、✓をつけてください。